

# ハラルフード

ハラルフードとは、イスラムの教えに従った食品のことをいいます。その規則はイスラム教の聖典であるコーランに基づいています。  
ムスリム（イスラム教の信者）は「イスラムと畜」されていない家畜や、豚肉やそれに由来する食品を食べることを禁じられています。



## バンガラキッチン

岐阜県羽島郡岐南町三宅5-39

058-240-3113

営業時間 無休

[モーニング] 7:00~10:30

[ランチ] 11:00~15:00(L.O.14:30)

[ディナー] 17:00~23:00(L.O.22:30)

Parvez Masud 店長

バンガラディッシュ出身

バンガラディッシュは9割近くがイスラム教徒。バンガラディッシュではお米が主食で魚や野菜、豆などを副菜で食べる。

クミン、ターメリック、パクチー等のスパイスをたくさん使うので辛い食べ物が多い。おすすめは、ビリヤニ、チキンカレー、マトンカレーとのこと。

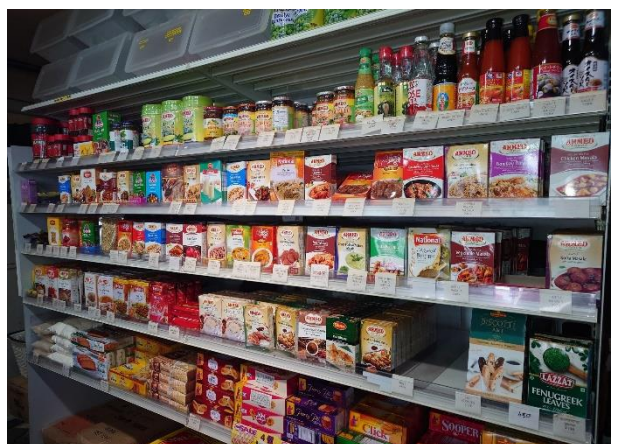


Khamisah Salamat 氏  
AZZA Travel & Tours Plc Ltd  
Japan Specialist

シンガポールのイスラム教徒

Khamisahsi氏によると、イスラム教徒にもいろいろな考え方があるので、一概には言えないが、共通のルールとして豚肉とアルコールが禁止されている。

旅行中には許容される場合もあるし、地域によっては、許容されない場合がある。醤油、みそ、等の調味料の製造過程で発酵によって発生する微量のアルコールは口にしてもよいが、添加してはならないとされている。国や地域により決まりが異なるため、それぞれの考え方を尊重する必要がある。



## イスラム教徒

世界の約4人に1人はイスラム教徒といわれており、国別にはインドネシア、パキスタン、インド、バングラディッシュ、シンガポールなどに多い。

各務市にも約4,000人の外国人が住んでおり、今後さらに国際化が進んでいくことが予想される。また、円安の影響を受け、インバウンドでの訪日が増えてきている。

また、イスラム教徒はお祈りの時間を大切にしており、夜明け前、昼、午後、日没時、夜の5回の礼拝を行う。

旅行中などは礼拝の回数や時間を簡略化することもあるとのことですが、イスラム教徒の方が礼拝をしたい場合、特別な場所がない場合はひっそりと人目につかない部屋や場所と西（メッカ）の方角を案内すると親切。



岐阜ファティフモスク  
各務原市三井町  
礼拝場所を探している人がいたら紹介してあげるといいですよ。

## カバルレストラン（美人の湯）

岐阜県各務原市蘇原申子町1丁目1  
美人の湯各務原内  
058-380-2622

営業時間：無休

平日

11:00～15:00 (L.O 14:30)

17:00～21:00 (L.O 20:30)

休日

11:00～22:00 (L.O 21:30)

※ハラール認定の店舗ではないが、ハラールメニューは限られたイスラム教徒のシェフに限定して調理するため安心。スーパー銭湯だが、食事のみの利用ができる。また、お祈りの時間には部屋が空いていれば和室を借りることができる。



## ALAM MUFID 料理長

Marriott International（マリオット・インターナショナル）系列のホテルに従事。Le Méridien Dhaka（ル・メリディアン・ダッカ）、Westin Chennai（ウェスティン・チェンナイ）など、インド、バングラディッシュの5つ星以上のホテルで料理長を歴任後、2019年4月来日。「美人の湯かみがはら」館内のレストラン「フードパーク かばる」料理長に就任。



各務原国際協会 電話番号：058-383-1426

メール：kia@city.kakamigahara.gifu.jp